

民間委託等ロードマップ（第4期）

令和5年度～令和8年度（2023年度～2026年度）

令和5年（2023年）10月
逗子市行財政改革推進本部

【改定履歴】 令和6年1月 一部改定

民間委託等ロードマップ（第4期）作成に当たって

I はじめに

逗子市行財政改革基本方針（令和5年度～令和8年度）において、行政力の向上及び市民サービス向上の双方の観点から、民間委託等の推進等に取り組むことにより、業務の合理化・効率化を進め、行政運営の改革を積極的に推進することを掲げているところです。

この民間委託等ロードマップは、その具現化を図るに当たり、行程等について逗子市行財政改革推進本部における議論及び担当所管での調整・検討を経て作成したものです。

II ロードマップ作成対象

今回、次の業務及び施設について、現状の分析、委託化等への手法及び行程、コスト比較並びに課題について整理しました。

- 1 業務委託
 - (1) 環境クリーンセンター現業業務（環境クリーンセンター）
 - (2) 小学校給食調理業務（学校教育課）
- 2 指定管理
 - (1) 体験学習施設（子育て支援課）
- 3 民営化
 - (1) 公立保育園運営（保育課）

III 作成上の留意点

- 1 作成対象期間
令和5年度から令和8年度までの4年間とします。
- 2 コスト比較
 - (1) 現状（人件費等）については、令和4年度決算ベースとした次の単価を基に適正な人員配置で積算することとし、現場職員だけでなく、その労務管理者についても、現場管理費に相当するものとして、コスト比較に含んで積算しています。（例：環境クリーンセンター収集・処理業務…現状の人件費算出対象である現場職員を監督する事務管理職員の人件費についても、管理監督するために要した割合で按分して計上）

【職員給与費積算単価】

種別		年間給与費
給料表（1）		8,482千円
給料表（2）		9,699千円
再任用	フルタイム	5,329千円
	週4日	3,520千円
	週3日	2,525千円
任期付	フルタイム	6,187千円
	週4日	3,379千円
	週2日	1,814千円
会計年度	週4日	2,432千円
	週3日	1,845千円
	週2日	891千円

【退職手当相当額積算単価】

種別		支給額
給料表（1）		23,200千円
給料表（2）	技術職員	17,700千円
	業務職員	17,700千円
	給食調理員	15,900千円

※人件費積算に当たっては、必要に応じて按分等行うものとする。

- (2) 退職者不補充等による会計年度任用職員等人員配置で現状比較により効果額が認められない場合に限り、仮想人件費で比較を行い、効果を検証するものとします。
- (3) 仮想人件費は、現状（人件費等）における人員の総勤務時間数から換算した常勤職員配置をイメージした人件費をベースとしたコスト比較を検証するものとします。

○直営の場合と民営の場合のコスト比較例

- (A)・(C) 欄：人件費＋事業費
(B) 欄：委託費＋市経費（人件費＋事業費）

3 コスト比較以外のメリットについて

「中長期的に見た効率、効果等」欄にコスト比較では評価できない民間委託等により期待できるメリット等を記入します。

*コスト比較により十分効果を示せる場合は、未記入とします。

<改定履歴>

令和6年1月

体験学習施設について、時点修正を行いました。

民間委託等ロードマップ【第4期】

対象業務等	環境クリーンセンター現業業務		部・課かい名	環境都市部環境クリーンセンター
現 状	<ul style="list-style-type: none"> ・収集係13名 {正規職員9名、再任用職員(週5日)1名、任期付職員(週5日)3名} ・処理係23名 {正規職員17名、再任用職員(週5日)1名、再任用職員(週4日)1名、任期付職員(週4日)4名} ・環境クリーンセンターの収集係においては、2015年10月より「燃やすごみ」及び「容器包装プラスチック」の一部地域ごみステーションと、「不燃ごみ」「危険有害ごみ」「ペットボトル」「あきびん」「草・葉・植木ごみ」「小型家電」の全地域ごみステーションの委託収集を開始。2019年度より資源物の拠点回収ボックスの全ての委託収集を開始。 ・粗大ごみ戸別収集及び高齢者、障がい者等のふれあい収集は、直営による収集業務を実施。 ・処理係においては、ペットボトル選別処理業務及び容器包装プラスチック選別処理業務を委託。 ・焼却施設、粗大ごみ処理施設は、直営による処理業務を実施。 			
手 法	<input checked="" type="checkbox"/> 民間委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民営化			
行 程	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・収集業務「燃やすごみ」及び「容器包装プラスチック」委託区域維持 ・収集業務は、引き続き委託化を検討しつつ、住民サービスに資する業務を直営維持 ・「生ごみ」分別収集の委託区域の調整 ・「生ごみ」分別収集、資源化処理の葉山町との協議 ・鎌倉市「可燃ごみ」の受け入れ協議 ・「製品プラスチック」及び「紙おむつ」資源化処理の方向性整理 	<ul style="list-style-type: none"> ・収集業務「燃やすごみ」及び「容器包装プラスチック」委託区域維持 ・「生ごみ」分別収集の開始(令和7年3月から)に伴い、一部地域の委託収集開始 ・収集業務は、引き続き委託化を検討しつつ、住民サービスに資する業務を直営維持 ・鎌倉市「可燃ごみ」を協定により受け入れ開始(名越焼却処理施設の停止後) ・「製品プラスチック」及び「紙おむつ」資源化処理の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・収集業務「燃やすごみ」及び「容器包装プラスチック」委託区域維持 ・「生ごみ」委託収集の区域維持 ・収集業務は、引き続き委託化を検討しつつ、住民サービスに資する業務を直営維持 ・鎌倉市「可燃ごみ」事務委託により受け入れ開始(令和7年4月から) ・逗子市一般廃棄物処理基本計画の中間目標年度(計画の進捗状況、見直し) 	<ul style="list-style-type: none"> ・収集業務「燃やすごみ」「容器包装プラスチック」及び「生ごみ」委託区域維持 ・収集業務は、引き続き委託化を検討しつつ、住民サービスに資する業務を直営維持 ・容器包装プラスチック選別処理施設の更新整備(製品プラスチックを含む)について検討 ・「製品プラスチック」資源化処理の葉山町との協議

	(A) 現状 (人件費等)		(B) 委託・指定管理 (委託料等) * 概算見積等
	(A) 計 379,552千円		(B) 計 — (算定不能)
コスト比較	人件費計	318,556千円	その他経費 60,996千円 ・事務所職員 (事務、事務補助等) 14名 【内訳】 非現業6名 {給料表(1) 5名、会計年度任用職員 週4日1名}、現業8名 (計量業務、粗大ごみ戸別収集受付業務等 会計年度任用職員 週4日4名、週3日3名、週2日1名)
	給料表 (1)	0人 0千円	
	給料表 (2)	26人 252,174千円	
	再任用 週5日	2人 10,658千円	
	再任用 週4日	1人 3,520千円	
	再任用 週3日	0人 0千円	
	(B) - (A)	任期付 週5日 3人 18,561千円	
	—	任期付 週4日 4人 13,516千円	
		任期付 週2日 0人 0千円	
		会計年度任用 週4日 6人 14,592千円	
	会計年度任用 週3日 3人 5,535千円		
	会計年度任用 週2日 0人 0千円		
(B) - (C)			
—	(C) 仮想人件費 (勤務時間換算)		
	(C) 計 464,474千円		
	人件費計	403,478千円	その他経費 60,996千円
	給料表(1)	0.0人 0千円	
	給料表(2)	41.6人 403,478千円	
中長期的に見た効率、効果等	<ul style="list-style-type: none"> ・直営による焼却施設の処理業務については、令和16年度を目途に本市の焼却炉を廃炉にする方針を「鎌倉市・逗子市・葉山町ごみ処理広域化実施計画 (令和2年8月)」により定めた。 ・令和17年度以降は焼却処理を全面的に外部委託をする計画である。 		
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・民間事業者における収集職員の人材不足や労務単価アップ及び民間収集車両の減価償却コスト増により、今後も委託料増額が見込まれる。 ・退職者不補充の原則により、技能労務職員退職後はセンター内異動及び任期付職員等の補充により対応していたが、直営による最低稼働人員の維持確保が限界に達している。特に収集業務は、運転員の減員による配車への影響が生じている状況。 ・焼却処理業務に関しては、令和16年度までの適正処理の法的責任を確実に果たすための体制維持が必要である。 		

民間委託等ロードマップ【第4期】

対象業務等	小学校給食調理業務		部・課かい名	教育部学校教育課
<p>現 状</p>	<p>令和3年9月 逗子小学校 委託化 令和4年2月 逗子市小学校給食調理業務委託化方針策定 令和5年4月 沼間小学校 委託化 令和6年4月 小坪小学校、久木小学校 委託化予定</p> <p>以降、池子小学校において直営方式を継続し、常勤職員、再任用職員の定年退職、任期満了をもって委託化（最長で令和15年度まで直営継続）</p> <p>【効果額】 逗子小学校 9,427千円（令和3年3月3日 組合合意定数で試算額34,922千円 — 令和4年度契約額25,495千円） 沼間小学校 △1,648千円（令和3年3月3日 組合合意定数で試算額21,221千円 — 令和5年度契約額22,869千円）</p>			
<p>手 法</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 民間委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民営化</p>			
<p>行 程</p>	<p>令和5年度</p>	<p>令和6年度</p>	<p>令和7年度</p>	<p>令和8年度</p>
	<p>沼間小委託化 【直営】久木小、小坪小、池子小</p>	<p>久木小、小坪小委託化 【直営】池子小</p>	<p>【直営】池子小</p>	<p>【直営】池子小</p>

	(A) 現状 (人件費等)		(B) 委託・指定管理 (委託料等) * 概算見積等		
	(A) 計 84,138千円		(B) 計 78,987千円		
コスト比較	人件費計	84,138千円	その他経費	0千円	
	給料表 (1)	0人 0千円			
	給料表 (2)	3人 29,097千円			
	再任用 週5日	2人 10,658千円			
	再任用 週4日	1人 3,520千円			
	再任用 週3日	2人 5,050千円			
	(B) - (A)				
	△5,151千円				
		任期付 週5日	0人 0千円		
		任期付 週4日	7人 23,653千円		
	任期付 週2日	0人 0千円			
	会計年度任用 週4日	5人 12,160千円			
	会計年度任用 週3日	0人 0千円			
	会計年度任用 週2日	0人 0千円			
(B) - (C)					
△82,016千円					
	(C) 仮想人件費 (勤務時間換算)				
	(C) 計 161,003千円				
	人件費計	161,003千円	その他経費	0千円	
	給料表 (1)	0.0人 0千円			
	給料表 (2)	16.6人 161,003千円			
中長期的に見た 効率、効果等	<ul style="list-style-type: none"> 給食調理員の人件費を、全て常勤正規職員に換算した場合の財政効果は大きいですが、令和5年4月1日現在の常勤正規職員の割合は小さい(全20人中、常勤正規職員3人)ため、実際の財政効果額は小さくなる。 委託化が進み直営校が絞られていく中で、直営校の給食調理員に感染症や事故があった際には代替職員の手配が出来ず、突然、給食の提供が出来なくなることが懸念されるが、委託化がされている学校では調理体制の維持は受託業者対応となるため、そうした不安は無い。 				
課題	<ul style="list-style-type: none"> 池子小学校については、職員の退職等が進んだ場合、予定より早期に委託へ移行する可能性がある。 給食調理員の他職種への変更を想定する必要がある。 				

民間委託等ロードマップ【第4期】

対象業務等	体験学習施設		部・課かい名	教育部子育て支援課
現 状	体験学習施設の管理運営は、市直営で行っている。現在の職員体制は、施設長1名、正職員2名、再任用1名、専門指導員1名、会計年度任用職員6名（週3職員5人、週2職員1名）が配置されている。体験学習施設のうち、ほっとスペース、プレイルーム、乳幼児用プレイルーム及びカフェの運営については、社会福祉協議会に業務委託をしている。			
手 法	<input type="checkbox"/> 民間委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民営化			
行 程	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・体験学習施設スマイルのコンセプト及び方向性再構築に関するアンケートの実施。 ・実施したアンケートの結果をもとに体験学習施設スマイルのコンセプト等を決定し、指定管理に向けた計画策定を委託により実施。 	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理に向けた計画を基に体験学習施設の利活用及び管理手法の調査検討、並びに施設改修に向けた業務委託実施。 ・条例等の改正。 	<ul style="list-style-type: none"> ・体験学習施設スマイル指定管理事業者選考委員会を開催し、指定管理者の選考を行う。 ・選考した指定管理者候補者について、市議会定例会に提案。 	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理開始。

	(A) 現状 (人件費等)		(B) 委託・指定管理 (委託料等) * 概算見積等	
	(A) 計 68,292千円		(B) 計 46,133千円	
コスト比較	人件費計	40,891千円	その他経費	27,401千円
	給料表 (1) 2.0人	16,964千円	・ 専門指導員 : 2,465千円 × 1名 = 2,465千円	
	給料表 (2) 0人	0千円	・ 体験学習施設維持管理事業 23,860千円	
	再任用 週5日 1人	5,329千円	・ 体験学習施設講座等事業 852千円	
	再任用 週4日 0人	0千円	・ 車両維持管理事業 169千円	
	再任用 週3日 0人	0千円	・ 体験学習施設事務費 55千円	
			(専門指導員経費除く)	
	(B) - (A)			
	△22,159千円			
		任期付 週5日 0人	0千円	
	任期付 週4日 0人	0千円		
	任期付 週2日 0人	0千円		
	会計年度任用 週4日 0人	0千円		
	会計年度任用 週3日 5人	9,225千円		
	会計年度任用 週2日 1人	891千円		
(B) - (C)	施設長 週5日 1人	8,482千円		
△44,035千円				
	(C) 仮想人件費 (勤務時間換算)			
	人件費計	62,767千円	その他経費	27,401千円
	給料表(1) 7.4人	62,767千円		
	給料表(2) 0.0人	0千円		
中長期的に見た 効率、効果等	子育て、教育、福祉等の分野が連携して施設を有効活用することにより、多世代間交流の場となるなど、より魅力的な施設となる。			
課 題	指定管理者との連絡調整を行う部署の設置及び体験学習施設維持管理等以外の業務（青少年指導員、青少年問題協議会、青少年交流事業（伊香保交流事業、逗子葉山音楽会）、ふれあいスクール、ほっとスペース、二十歳を祝うずしの集い、青少年団体に対する補助事務等）をどのように行うのか。（所管変更等が必要となる） 第一運動公園内（公園内及び野球場、プール等の有料運動施設）の維持管理方法（現指定管理者との調整など）			

民間委託等ロードマップ【第4期】

対象業務等	公立保育園運営		部・課かい名	教育部保育課
現 状	<p>・ 湘南保育園 園児定員90名（弾力的運用により105名+緊急枠5名） 職員定員 正規職員…園長1名 保育士10名 会計年度任用職員…保育士（週4日）8名、事務職員（週4日）1名、用務員（週3日）2名</p> <p>・ 小坪保育園 園児定員90名（弾力的運用により105名+緊急枠5名） 職員定員 正規職員…園長1名 保育士9名 任期付職員（週5日）1名 会計年度任用職員…保育士（週4日）7名、保育士（週3日）1名、事務職員（週4日）1名、 用務員（週3日）2名</p> <p>・ 平成27年度に逗子市子ども・子育て会議に「公立保育園1園の民営化について」諮問し、平成28年2月8日付けにて答申有り。 ・ 第3期計画では令和4年度に「1園民営化の検討開始」としており、令和4年度に市内で保育園を運営する法人に引き受ける意思を確認したが、引き受けを検討する法人はなかった。</p>			
手 法	<input type="checkbox"/> 民間委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 民営化			
行 程	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
	保育園の移転・建替え、民設民営又は公設民営等検討 （並行して）公立保育園建替えについて検討開始 候補地 小坪滝ヶ谷第1・2住宅跡地	・ 保育園の移転・建替え、民設民営又は公設民営等検討 ・ 市としての方針案を策定 小坪保育園 ・ 移転先諸問題整理 ・ 事業費概算 湘南保育園 ・ 園舎仮設場所調査・研究	・ 方針案に基づき保護者やその他関係者への説明会の実施 ※子ども・子育て会議 ※保育施設連絡協議会 ・ パブリックコメントの実施 ・ 方針決定 小坪保育園 ・ 基本設計業務委託 ・ 市民参加手続き実施 湘南保育園 ・ 園舎仮設場所調査・研究 ・ 建替え等方針決定	未定 （方針に基づく事業展開を予定） 小坪保育園 ・ 実施設計業務委託 湘南保育園 ・ 基本計画業務委託 ・ 市民参加手続き実施

	(A) 現状 (人件費等)		(B) 委託・指定管理 (委託料等) * 概算見積等	
			(A) 計 320,189千円	(B) 計 ー
コスト比較	人件費計	234,878千円	その他経費	85,311千円
	給料表 (1) 21人	178,122千円	・湘南保育園運営事業	38,152千円
	給料表 (2) 0人	0千円	・湘南保育園維持管理事業	3,238千円
	再任用 週5日 0人	0千円	・小坪保育園運営事業	40,368千円
	再任用 週4日 0人	0千円	・小坪保育園維持管理事業	3,553千円
	再任用 週3日 0人	0千円	◀上記金額は、令和5年度当初予算額	
	(B) - (A) ー	任期付 週5日 1人	6,187千円	※サウンディング型市場調査で民営化、園移転に保育規模(市全体の保育量、少子化の影響)を加え提案してもらうことを想定しており、現時点での経費積算は不可。
	任期付 週4日 0人	0千円		
	任期付 週2日 0人	0千円		
	会計年度任用 週4日 17人	41,344千円		
	会計年度任用 週3日 5人	9,225千円		
	会計年度任用 週2日 0人	0千円		
(B) - (C) ー	(C) 仮想人件費 (勤務時間換算)			
	(C) 計 415,637千円			
	人件費計	330,326千円	その他経費	85,311千円
	給料表(1) 36.2人	307,048千円		
	給料表(2) 2.4人	23,278千円		
中長期的に見た 効率、効果等	・ 公立保育園の運営は全額市費負担であるが、民営化することにより、国から運営費の補助があるため、市の負担が大きく減少する。			
課 題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人口減少に伴う市内全体の保育施設規模の想定 ・ 園舎の老朽化に伴う、移転先の選定 ・ 公立保育園としての機能(量・質)確保 			